

## 総合支所の実現めざし

〜〜〜引き続き活動〜〜〜

2月22日(土)、川口市桜町のふれあいプラザさくらで、「ふるさと鳩ヶ谷の会」第2回総会が開かれ、101名が参加しました。



講演する木曾町前町長 田中氏  
(講演記録裏面)

# 第2回「ふるさと鳩ヶ谷の会」総会 101名の参加で開催



### 総会・各テーブル参加者の主な発言

鳩ヶ谷には集会所があることで、自治会活動や趣味活動で便利に使っているが川口市には集会所がない。合併してからは鳩ヶ谷の良いものがなくなっているので心配している。集会所をなくさないように要望してほしい。(南鳩ヶ谷・Uさん)

東川口には公民館がない。みんなで集まって話し合う場がほしい。(東川口・Nさん)

町民が主人公という木曾町長の考えが貫かれていて、町民と町長がお互いに助け合っていることが分かった。



安行などは自然が多く、健康づくりでも残していきたいところ。農家も大変になっている。三八市の歴史がある鳩ヶ谷で、新鮮な“神根”野菜の市を復活するのもいいのでは。(桜町・Hさん)

田中町長さんの8年間の歩みをもっと聞きたかった。ふるさと鳩ヶ谷の会として、どのような方向をめざしているのかがよくわからない。市への要望はいろいろ出しているが、それだけではなく、楽しい街づくりを提案することも必要だと思う。

○鳩ヶ谷の良さや歴史・文化を進めている団体に連携を呼びかけ、学習会を開催する。多くの市民と、宝さがしの成果を共有する取り組みを通じて『すみよい鳩ヶ谷・川口』のまちづくりに活かす。

活動報告は、不便になった鳩ヶ谷支所を「なんでも受付・相談できる総合

活動方針は、「市民が主人公」を基

本に、市民の要望や意見をまとめて、川口市と懇談します。すみよい鳩ヶ谷・川口をめざして、次の課題に取り

組みます。

○新庁舎は支所機能を充実し、既存庁舎の活用を図り、多額の費用を掛けず簡素な建物とする。

「新庁舎建設基本構想・基本計画審議会」の内容を分析し、市民に報せ、意見・要望を反映する。

○子育て・教育・学校給食、高齢者・介護、健康づくり・国保・医療、防災・水害問題、公民館・公共施設改善などの市民の要望の実現めざし、諸団体とともに共同して取り組む。

### ことぶき証

## 支所での発行実現

68歳以上の方のことぶき証の発行が、各支所でも4月から発行することになりました。(手続きの際は保険証が必要)ふるさと鳩ヶ谷の会が昨年、市との懇談で身近な支所でも発行できるよう要望していたものです。

## 川口市役所へのバス運行実現

鳩ヶ谷庁舎～川口市役所を結ぶコミュニティバスが、昨年12月から運行を開始しました。ふるさと鳩ヶ谷の会は、川口市役所への住民の足を確保するために、バス運行の実施を要望してきました。

## 鳩ヶ谷地区の良さの再発見(宝さがし)で すみよい鳩ヶ谷・川口に

支所にしてほしい。」との市民の声を川口市に届け、懇談を行って来ました。この活動を通じ、川口市は庁内に「支所機能充実 部内検討委員会」を設置し、動きだしたことです。また、市議会各会派や議員からも支所機能充実を

取り上げる動きが出てきたものの、実現の見通しはたつていません。引き続き活動をすすめていくことが報告されました。その他、地域協議会づくりや身近な市民要望の実現にむけた活動報告がありました。